

令和 7 年度 上高田地区委員会 役員・委員名簿

委員長	伊東 伸治	隣人協力会
副委員長	田中 匠	上高田共和会
相談役	梅原 裕之	地区委員会推薦
〃	酒井 邦裕	上高田東町会
〃	菅野 善博	二丁目町会
〃	武田 吉正	上高田北町会
〃	矢田 和雄	高層団地町会
庶務	平井 節子	上高田東町会
〃	長谷川千草	地区委員会推薦
会計	廣瀬 明美	〃
〃	渡辺 美和	〃
会計監査	高橋佐智子	上高田共和会
〃	川野辺次男	隣人協力会

育成部 部長 副部長

曾根 智史	地区委員会推薦
甲田 晃二	二丁目町会
広田佐王子	地区委員会推薦
三木由美子	〃
宮崎 直子	民生委員協議会
野本 清広	上高田共和会
石坂由美子	二丁目町会
井戸田康敬	〃
福岡 武志	隣人協力会
新井 誠	〃
松永 雅美	上高田東町会
杉本かな	上一進む会
久保田さほ	〃
令和小PTA	

研修部 部長 副部長

伊東 伸治	隣人協力会
田中 匠	上高田共和会
釜神 芳儀	上高田北町会
鴨下 弘子	〃
田中 智美	〃
安田あやか	白桜小PTA
令和小PTA	

広報部 部長 副部長

草川 直美	上高田東町会
庄 里子	民生委員協議会
佐々木雅代	次世代育成委員会
戸邊 眞	保護司会
飯田 伸	保護司会
安原 彩乃	東町会進む会
大槻 美和	五中PTA
根岸 勲子	五中PTA
山田由貴子	白桜小PTA
大塚 雅子	令和小PTA
令和小PTA	



令和 7 年度 第 51 期青少年育成上高田地区委員会総会が大勢の皆様のご参加のもと、無事に開催されました。心より御礼申し上げます。今年度は委員改選年にあたり、役員の統投の件を含めた全ての議事がつつがなく審

定期総会 開催

令和 7 年 5 月 10 日（土）
上高田地区民活動センター

議、承認されました。子どもを取り巻く事件、事故が残念ながら後を絶ちませんが、子どもたちの健全育成のため、気持ちを新たに取組んでまいります。また、熱中症、感染症対策などにも十分留意して活動していきます。引き続き皆様のご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

・広報部
*広報紙「なかま」の発行
10月 128号
令和 8 年 3 月 129号

・研修部 主催
*委員会
7月12日（土）
区民活動センター
講師 野方警察署少年係
「子どもたちをとりまく状況」
としまく状況
・スポーツ大会
「クラブドゴルフ」
12月7日（日）
小学校校庭

・地区委員会 主催
*定期総会
5月10日（土）
区民活動センター
・合同企画事業
「バブルサッカー」
令和 8 年 1 月 25 日（日）
区民活動センター

・育成部 主催
*ミニリーダー講習会
開講式
6月15日（日）
区民活動センター
第一回講習会
「飛ぶものを作って 飛ばそう」
6月15日（日）
区民活動センター
第二回講習会
「カヌー教室」
8月3日（日）
令和小学校プール
第三回講習会
「社会見学」
10月19日（日）
多摩動物公園
第四回講習会
「妙正寺川下り」
11月9日（日）
第五回講習会
「クラブドゴルフ大会」
12月7日（日）
小学校校庭
第六回講習会
「調理実習・スイーツ作り」
令和 8 年 2 月 8 日（日）
区民活動センター
閉講式
令和 8 年 2 月 8 日（日）
区民活動センター

地域の風が行き交う学校 —わたしたちの令和小 開校 5 周年—

中野区立令和小学校 校長 小池 木綿子



この度、4月1日より中野区立令和小学校第3代校長として着任いたしました小池 木綿子と申します。

令和小学校は、旧上高田小学校と旧新井小学校との統合により、令和 2 年 4 月 1 日に開校して誕生した統合新校です。今年度開校 5 周年を迎える節目に奉職叶いますことを、大変誇りに感じております。

「地域の風が行き交う学校」が本校の目指す学校像です。地域の皆様と保護者の皆様の思いを大切に、ご支援ご協力を賜りながら、子どものためによりよいことをとことん追求し、教職員全員で『共汗・継続・徹底』して「チーム令和」で全力で教育活動に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

地域とともに

わたしたちの住む町を見つめる学習

本校では、地域の方々とかわりながら、自分たちが住む町を改めて見つめ、よさを知り、自分たちができることを考える「れいわふれあい学習」を地域と学校とで連携して進めています。

令和 7 年 7 月 15 日には、子どもたちが住んでいる町会・地域の皆様 29 名が来校してくださり、町や地域のイベントなどについて子どもたちにお話をしてくださいました。今後も、地域の皆様と密に連携させていただきながら、自分たちの住む町に愛着をもつ子どもを育ててまいります。



令和小キャラクター「れいわフレンズ」

委員研修 子どもたちをとりまく状況

～「闇バイト」・SNS・薬物について～



令和 7 年 7 月 12 日（土）
上高田地区民活動センター

今回の研修では、野方警察署生活安全課少年係の方を講師にお招きし、子どもたちを取り巻く非行や犯罪被害の現状について、統計や具体的な事例を交えてお話をいただきました。

①闇バイトの実態に驚きの声
高校生の闇バイト検挙数は、大學生の約 10 倍。SNS がきっかけと思われがちですが、実際には友人や先輩からの誘いが多くこのことで、参加者からは驚きの声が上がりました。

②見えない危険がすぐそばに
オンラインゲーム内のチャット機能やプレゼント機能を悪用した犯罪が増加中です。小学生が被害に遭う例もあり、長期の休み中には深夜の外出や万引きなど補導対象行為にも注意が必要です。

③心の SOS
「オーバードーズ」
不安や孤立感から市販薬を大量に服用するケースもあります。子どもの小さな変化に気づき、日々声をかけることが大切です。

講師からは、「うちは大丈夫」という思い込みを捨て、どの家庭にも起こり得ることとして、子どもたちの変化に敏感になり、対話を大切にしたい。あわせて、「簡単に稼げる仕事はない」「匿名性の高いアプリや高報酬の求人には警戒を」といった、具体的な注意喚起も示されました。

スマートフォンを利用するペアレナタルコントロールや、監視カメラが提供する防犯アプリ「デジポリス」の活用も、家庭でできる対策のひとつです。

子どもたちの健やかな成長を守るため、学校・家庭・地域が一丸となって見守っていきましょう。

デジポリス



ミニリーダー講習会

- ミニリーダー5つの約束
- ★元気にあいさつをしよう！
 - ★人の話は静かに聞こう！
 - ★友だちをいっぱい作ろう！
 - ★最後までやりとげよう！
 - ★約束は守ろう！

開講式

6月15日(日) 42名参加
上高田区民活動センター

梅雨らしい曇天の中、令和7年度ミニリーダー講習会の開講式が行われました。

今年の講習会には、3年生から6年生まで58名の申し込みがあり、開講式には42名が出席。子どもたちは待ちきれない様子で元氣いっぱい集まってくれました。

開講にあたって、伊東委員長をはじめ育成者より「安全が第一」と「周りの仲間と仲良く」というお話があり、子どもたちも真剣な表情で聞いていました。

続いて、参加児童が一人ずつ立ち上がり、「学校名・学年・名前・好きな食べ物」を言って自己紹介をしました。好きな食べ物、カレーライスなどのご飯ものからブドウやイチゴなどフルーツ、チョコレートのようなスイーツまで

多岐にわたっていましたが、どの子も一生懸命考えて発表している姿が印象的でした。今年の講習会は全6回予定されています。一年後の子どもたちの成長ぶりを見るのが今から楽しみです。



第二回講習会「飛ぶものを作ろう」

6月15日(日) 42名参加
上高田区民活動センター

開講式に引き続き、第一回講習会が行われました。ミニリーダー5つの約束を全員で唱和し、講習会スタートです。今回は、ブーメランとフライングソーサーの2種類の飛ぶものを作ります。

まずは、紙コップでブーメラン作り。紙コップに切れ目を入れたものを2枚重ねてホチキスで留めるところまではみんな一緒ですが、そこからは外側にテープを巻いて重みをつけたり、イラストやシールで飾り付けたりと、一人一人の創意工夫が光ります。



次は紙皿を使つてのフライングソーサー作り。ここでも2枚合わせたお皿の1枚に穴を開けてみたり、1枚は一回り小さい紙皿を使ってみたり、試行錯誤を重ねていました。



2つの作品が出来上がると、子どもたちは早く飛ばしたくて、早速地下の多目的ホールに移動して投げ始めます。遠くまで飛ばしたい子、高く上げてたい子、スピードをつけて投げたい子、ここでも思い思いに投げ方を考えて練習している様子でした。慣れてくると上手く飛ばすコツを覚えて、声を上げながら走り回って何度も挑戦していました。



帰り道で遊ばないこと、家の中でも火の近くや倒れると危ないものの近くで遊ばないことを育成者と約束して解散になりました。次回はカヌー教室、また子どもたちの笑顔に会えるのが楽しみです。

第二回講習会「カヌー教室」

8月3日(日) 40名参加
令和小学校プール

今年も子どもたちが楽しみにしていたカヌー教室が開催されました。

大盛況だった昨年同様多くの申し込みがあり、今回も令和とおおやじの会のメンバーにお手伝いに加わってもらいました。この日は雲もあり、時々おり屋上プールにいい風が吹きます。

8、10名が1組で、60分ずつの講習。ライフジャケットを付け、準備体操をしっかり行います。



毎年講師をしていただいている中野区カヌー協会の田中先生から、パドルの持ち方と扱い方、カヌーに乗った時の姿勢や足の位置を教わり、いよいよ搭乗です。水に浮いたカヌーは揺れるので乗り込むのはこわごわで



したが、乗ってしまうと教わったようにパドルを動かして漕ぎ出せました。

前半はまず、まっすぐに漕いでみます。他のカヌーにぶつかってしまったり、思わぬ方向に進んだり、どの子も苦労しています。育成者の手を借りながらプールの端から端までを漕ぎますが、思うように進むことができません。途中でプールから上がり、水分補給しながら、先生のお手本の漕ぎ方を見て再度確認。「右、左」とパドルの返し方が決め手です。まさに「百

聞は一見にしかず」。なんと、まっすぐに進むことができるようになり、カヌーを自在に操る子も出てきました。スイスイと気持ちよさそうな子どもたち。

後半は、育成者が見守りながら、カヌーが転覆したときの抜け出し方「沈(チン)」の練習です。万歳の姿勢で、カヌーごと横に思い切りよく倒れます。怖がらず上手に何度も繰り返す子もいました。



着衣水泳では、ライフジャケットを脱いでプールに沈めたボールを潜って拾い集める「宝探し」。衣服がじゃましてなかなか潜るのが難しそうです。

最後にきちんと整列し挨拶して、講習は終了となりました。子どもたちはカヌーが上達して満足そう。まだまだ物足りなさそうな様子の子もいましたが、最後まで投げ出さず、先生や育成者の話をよく聞き、挑戦する姿勢が素晴らしいです。

カヌー教室終了後
参加のみなさんに聞きました。

子どもたち

初めて参加して、楽しかった。力を入れずに軽く漕いだらうまく進んだ。
5年生男子

去年もやったから少しはわかっていただけ、腕が筋肉痛になりそう。宝探しで潜ろうとしたら、洋服が邪魔でなかなか底まで潜れなかった。
4年生女子

見学された保護者

子どもたちの楽しそうな様子が見られてよかった。たくさん大人の関わりがあつて運営されていて、有難いです。

子どもがとても楽しみにしていました。なかなかカヌー体験はできないので、親子で楽しんでいます。

きれいなプールで見学もできて、よかったです。

楽しかった。沈は怖かった。宝探しは深く取れなかった。
3年生男子



沈は怖くなかったけど、着衣水泳はズボンが脱げそうになった。
5年生男子

中野区カヌー協会
田中秀和先生



子どもたちの笑顔がとてもいいですね。なかなかプールでカヌー体験をする機会はないし、協力的な大人がいるので、安全に教室ができています。